

震災後の自然再生

住民や多様な関係者の連携による取り組み

参加無料

会場：定員 100 名
OL：定員 100 名

このシンポジウムは、『ドコモ市民活動団体
助成事業』からの助成金により実施します。

開催

2025年2月16日(日)
13:30~16:00

会場 石川県女性センター 大会議室

石川県金沢市三社町1-44 (同時にオンライン配信予定)

主催 NPO法人河北潟湖沼研究所

能登半島地震により、内灘砂丘沿いの集落や河北潟干拓地の堤防などが大きな被害を受けました。もともと河北潟地域は低湿地であり軟弱地盤であることは知られていましたが、災害に対して脆弱であることが改めて示されました。震災復興にあたっては、こうした自然環境とどう折り合いをつけ災害に強い地域をつくるかが問われています。

2011年の東日本大震災では、国を挙げた復興事業の中で巨大な防潮堤が建設され、安全な地域づくりが強力に進められた一方、海岸の生態系に大きな影響が生じ、住民が海とのつながりや古里の風景を失ったり、漁業を営む上での障害になったりしています。同時に、住民や研究者の取り組みにより計画が変更され生態系への甚大な影響が回避された例や、津波で集落が移転した跡地で住民を中心に自然再生の取り組みが継続されている事例もみられました。

今回の流域シンポジウムでは、東日本大震災の復興事業が進む中で、地域の人たちが取り組んできた、多様な関係者の連携による自然再生・地域再生の取り組みのご経験を報告いただきます。続いて河北潟の現状と取り組みを紹介し、全国での災害復興の中で進められた自然再生の取組事例について紹介いただきます。これらの報告から、河北潟流域での震災復興の取り組みをどう進めたら良いのか、またその中での多様な関係者の合意と連携の重要性について考えます。

タイムテーブル

- 13:30 開会 挨拶と趣旨説明 高橋 久 (河北潟湖沼研究所)
- 13:40 基調講演 平吹喜彦氏 (東北学院大学)
「エコトーン・里浜の視点を活かした陸水境界域の復興デザイン」
- 14:10 活動報告① 遠藤源一郎氏 (遠藤環境農園)
「被災地の暮らしと環境保全」
- 14:40 活動報告② 川原奈苗氏 (河北潟湖沼研究所)
「震災後の河北潟での活動ー河北潟クリーン作戦などー」
- 15:00 休憩
- 15:10 ディスカッション 進行：高橋 久
講演者によるパネルディスカッション
全国での取組事例紹介 入江 潔氏 (アジア航測 (株))
- 16:00 閉会挨拶

講演者プロフィール

平吹喜彦氏 (東北学院大学教授)

東北学院大学地域総合学部教授。理学博士（東北大学）。東日本大震災発災直後から、南蒲生 / 砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワークなどを組織して、仙台市新浜地区を中心に生態系調査、自然と調和する復興まちづくりを支援。共編著書に『大津波と里浜の自然誌』、『自然と歴史を活かした震災復興』、共著書に『生態学が語る東日本大震災』など。

遠藤源一郎氏 (遠藤環境農園)

元仙台市職員。八木山動物公園長を最後に退職し、津波被災地で農業に従事。津波でなくなったメダカを増やしながら米作りをしている。また現地再建した新浜町内会などの役員を務めながら、地域のにぎわいづくりと海辺の環境保全に努めている。被災地の人々の葛藤を描いた短編小説集「風は海から吹いてくる」を自費出版し、自費出版文化賞・小説部門特別賞受賞

川原奈苗氏 (河北潟湖沼研究所)

河北潟湖沼研究所副理事長。河北潟クリーン作戦実行委員会事務局長。動植物調査や過去の暮らしと自然の聞き取り調査を行いながら、さまざまな地域課題の解決に取り組んでいる。共編著書に「～干拓から50年、潟に生きる野生動植物の変遷～河北潟レッドデータブック」。

シンポジウムの会場、オンライン参加案内

● 会場

石川県女性センター 大会議室（2F）

〒920-0861 石川県金沢市三社町1番44号

Tel : 076-263-0115

金沢駅東口より徒歩約15分、バス（柳橋ー西金沢）「三社」下車すぐ

● オンライン（Zoom ミーティング）

参加申込み受付後、シンポジウム開催前に Zoom 参加 URL をメールでご案内いたします。ご案内は下記メールアドレスより送信しますので、受信許可設定をお願いいたします。

info@kahokugata.sakura.ne.jp（NPO 法人河北潟湖沼研究所）



参加のお申込み

下記欄をご記入の上、Fax または E-mail でお申し込みください。web でも受け付けています。当日参加も可能ですが、お申込みいただいた方が優先となりますので、ご了承ください。



参加申込書		web 申込フォーム ↑
ふりがな お名前	所属	
ご住所 〒 —		
E-Mail ・ FAX	参加方法（どちらかに○） 会場 ・ オンライン	

主催 NPO 法人河北潟湖沼研究所

〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中条ナ 9ー9

電話：076-288-5803

▶ FAX：076-255-6941

▶ E-Mail：info@kahokugata.sakura.ne.jp